

# 令和6年度一般会計当初予算（案）の概要

## 1 予算規模

R6一般会計予算は、**5,106,000千円**

(対前年度比:108,000千円増加、2.2%増加)

- ◇老朽化した公共施設の改修費に加え、子育て支援、福祉サービスなど社会保障関係費の増加が主因となり、予算規模は拡大。
- ◇「安全・安心なまちづくり」を目指し、中央ポンプ場及び湛水防除施設の整備事業の継続するほか、新たに津波からの避難を呼びかけるための広報手段として、津波避難広報システムの整備を行い情報伝達の強化を図っていきます。
- ◇小児インフルエンザ予防接種や、50歳以上を対象とした帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部助成、福祉タクシーの利用対象者の拡充、さらには学童保育事業の充実などの福祉事業にも重点を置き、幅広い分野に配分。

## 2 主な取り組み

### ○安心安全なまちに

#### ①(新規) 一宮排水機場電動ポンプ整備事業・・・55,033千円

・湛水防除施設である一宮排水機場のエンジンポンプの老朽化が著しいため改修工事を行います。

#### ②(新規) 津波避難広報システム整備事業・・・47,790千円

・ドローンを活用し、海岸利用者やサーファー等への津波避難情報を迅速に周知します。

また、J-ALERTシステムと連動させ、発令時には自動で飛行を行います。

#### ③(新規) 防犯灯更新工事・・・9,900千円

・平成23・24年度に設置した約1,500基のLED防犯灯が、耐用年数を経過しているため、毎年500基ずつ3年間で更新を行います。

#### ④(新規) 自転車用ヘルメット購入費補助金・・・1,000千円

・令和5年4月1日の道路交通法改正により、自転車運転時のヘルメット着用が努力義務化されたことに伴い、交通安全意識の向上及び着用率向上を目指し、購入費用の半額を助成します。(上限:2,000円)

#### ⑤(継続) 公共下水道施設(中央ポンプ場)整備事業委託料・・・181,580千円

・中央ポンプ場は、施設整備開始から半世紀近くが経過し老朽化が著しいため、修繕計画を作成し、順次改修を行っています。

令和6年度は、空調・換気設備と電気設備の更新工事、耐震補強実施設計、管路調査を行います。

なお、工事については令和8年度まで3ヶ年計画で実施します。

#### ⑥(継続) 防災行政無線デジタル化事業・・・49,225千円

・電波法の規制により、今後見込まれるアナログ波の完全停波に対応するため、平成29年度から計画的にデジタル化を進め令和6年度が最終年度となります。総事業費(7年間):350,000千円

#### ⑦(継続) 原地区汚水処理施設改修事業・・・199,054千円(農業集落排水事業会計)

・平成2年の供用開始から33年が経過し、施設の老朽化及び機器類の機能低下が著しいため、

令和5年度より改修を行っています。令和6年度は、水槽躯体工事・機械設備製作工事を行います。

なお、本工事は令和7年度まで2ヶ年計画で実施します。

## ○楽しく子育てができるまちに

### ①(新規) 放課後児童健全育成事業委託料・・・27,740千円

・町が直営で運営してきた学童保育を、専門的なノウハウを有する民間事業者に委託し、さらなるサービス向上を図っていきます。

### ②(新規) 望洋公園設備更新工事・・・5,390千円

・本給にある望洋公園の老朽化した公園外周のフェンスと鉄棒遊具を更新します。

### ③(新規) 小児インフルエンザ予防接種委託料・・・3,606千円

・生後6か月～中学3年生を対象に、接種費用の一部を助成します。(上限:3,000円/回)

### ④(拡充) 産後ケア業務委託料・・・820千円

・これまでの宿泊型・日帰り型のサービス利用体系に訪問型を新たに加え、産後も安心して子育てができるよう支援体制の強化を図ります。

### ⑤(継続) 第3子以降学校給食費無償化事業・・・6,252千円

・第3子以降の学校給食費を無償化し、多子世帯における経済的負担の軽減を図ります。

## ○活気ある元気なまちに

### ①(新規) 一宮海岸ブランコ設置工事・・・3,126千円

・一宮海岸に県内の木材を利用した木製2連ブランコを設置し、設備充実と観光客の誘客促進を目指します。

### ②(新規) 地域農業担い手支援事業補助金・・・3,000千円

・効率のかつ持続可能な農業の実現に要する機械や設備の導入費用を一部補助し、新規就農者の育成、担い手確保に努めます。

### ③(新規) 带状疱疹ワクチン(不活化)接種助成費・・・1,400千円

・50歳以上の方を対象に接種費用の一部を助成します。(上限10,000円×2回)

### ④(拡充) 福祉タクシー利用助成金・・・3,942千円

・新たに80歳以上の高齢者で自主的に自動車運転免許証を返納された方を対象とし、福祉タクシーの利用料を助成します。年間24,000円

### ⑤(継続) プレミアム付商品券事業・・・4,800千円

・町内の消費喚起、商店の活性化を目的に、プレミアム率10%の商品券を販売します。

## ○文化・学びを大切にするまちに

### ①(新規) 中央公民館建築準備事業・・・10,525千円

・老朽化が進む中央公民館の改修向け、建設検討委員会を設置し、住民ニーズ調査、測量調査等を行い、基本計画を策定します。

### ②(新規) まちの図書室 図書管理システム導入委託料・・・2,849千円

・現行システムのリース期間満期に伴い、外部から蔵書検索が可能なシステムへ切り替えます。令和6年度に導入・データ移行を行い、令和7年度から運用します。

### ③(継続) 町史編さん事業・・・2,423千円

・歴史的な文化遺産を後世に継承していくため、令和4年度から10年計画で取り組んでいます。令和6年度は「一宮町史研究」を創刊し、また、綱田村出身の郷土の偉人「関 和知」没後100年講演会を開催します。

### 3 主な財源内容

#### ○町税収入 1,494,412千円(38,444千円増、2.6%増)

個人町民税・・・定額減税の影響による減(4,847千円減)

法人町民税・・・企業収益の増(10,878千円増)

固定資産税・・・新築家屋・償却資産の増(26,933千円増)

#### ○地方交付税 1,250,000千円(50,000千円増、4.2%増)

普通交付税・・・1,200,000千円 特別交付税・・・50,000千円

#### ○国庫支出金 606,318千円(35,544千円減、5.5%減)

新型コロナウイルスワクチン接種事業の終了等に伴う減。(65,000千円減)

#### ○県支出金 419,080千円(8,462千円増、2.1%増)

新規就農者育成総合事業交付金(10,535千円増)、千葉県知事選挙委託金(5,850千円増)等による増。

#### ○基金繰入金 196,802千円(15,772千円減、7.4%減)

財政調整基金・・・130,000千円計上(前年度当初予算では134,000千円取崩し)

その他特目基金・・・66,802千円計上(公共下水道施設(一宮町中央ポンプ場)整備事業などの財源に繰入れ)

### 4 基金・町債残高の状況

#### ○基金残高

(単位:千円)

基金名	令和3年度末 残高	令和4年度末 残高	令和5年度末 残高見込み	令和6年度末 残高見込み
財政調整基金	1,246,154	1,373,996	1,448,067	1,318,167
その他基金	1,026,148	1,325,079	1,503,619	1,551,305
合計	2,272,302	2,699,075	2,951,686	2,869,472

#### ○町債残高

(単位:千円)

令和2年度末 残高	令和3年度末 残高	令和4年度末 残高	令和5年度末 残高見込み	令和6年度末 残高見込み
3,456,117	3,538,789	3,385,946	3,205,586	3,122,052